

令和 7 年 9 月 12 日

関係者各位

公益財団法人日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部長
田村 憲章

第 51 回全日本ライフセービング選手権大会における出場枠について

日頃より日本ライフセービング協会（JLA）の諸事業に対しまして多大なるご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

ライフセービングスポーツ本部においては、前年度の全日本選手権大会の結果を踏まえた出場枠算定のもと、各ブロックで出場人数に対し一定の偏りを確認し出場枠調整について議論を行いました。

その結果、2025 年度については調整の適用を見送り 2026 年度以降の枠組みを見直す方向としました。

全日本選手権大会の本戦出場枠は、前年度の競技成績を基準に算定するルールに基づいて決定されるため、すでに前年度大会を終えている中で、2025 年度の各ブロックの出場枠を増減させることは、公平性を損なうと判断し、本年度の出場枠の調整は行わない結論に至りました。

このたび、第 51 回全日本ライフセービング選手権大会北関東ブロック予選会における男子ボードレースの出場枠について、調整を求めるご意見をいただきましたが、同様の考え方を適用しております。

一方で、2026 年度以降の本戦出場の在り方や運営方法について議論を開始しております。各ブロック代表者や選手の声を踏まえつつより良い仕組みを検討してまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会